

# 参議院(東京都選出)議員選挙選挙公報

東京都選挙管理委員会

### たけみ敬三プロフィール

1961年 元日本医師会会長 武蔵太田の三男として誕生  
 1976年 慶応義塾大学大学院政治学専攻修士課程修了  
 1980年 東海大学助手  
 87年 同職転任、06年 同職昇  
 1984年 テレビ朝日「CNNディウォッチ」アンカーマン  
 1987年 テレビ朝日「モーニングショー」メインキャスター  
 1992年 米田(ハニー)大学東アジア研究所 客員研究員  
 1995年 参議院議員補選当選  
 1998年 小沢内閣にて外務省次官に就任  
 2006年 第一次安倍内閣にて厚生労働副大臣に就任  
 2007年 米田(ハニー)大学公衆衛生大学院 研究員  
 2009年 世界保健機関(WHO) 国際研究資金 専門員事務部長  
 2012年 田澤子子保護ハイレベル委員会委員  
 2013年 参議院東京選挙区4期目再選  
 2017年 参議院自民党 政策推進委員会

たけみ敬三 東京都  
 keizo.takemi.fan  
 @TakemiKeizo

## たけみ敬三 5つの活力実行宣言。

元厚生労働副大臣

すべての都民の目が輝く東京に!

すべての都民に活力のある健康長寿を!

すべての都民に快適な東京ライフを!

地域の特産強化で 世界一の食・文化・スポーツの都 東京をつくる!

私たちが、**たけみ敬三**さんを応援します!

自民党総裁 **安倍晋三** 自民党副総長 **高橋 隆一郎**  
 自民党幹事長 **二階 俊博** 東京府知事 **尾崎 浩夫**

比例代表は「**自民党**」とお書きください

### 活力ある!健康長寿社会を実現。

「人生100年時代」を迎え、若い人たちの未来の「負担を軽減するためには、「経済的にも社会的にも活力ある、特にシニアの方々が生き生き」と夢と希望を持てる健康長寿社会の実現」が重要です。私は東京からその実現に向け力を尽くしてまいります。皆さまの貴重な一票を是非に託して下さい。

敬三 けいぞう

自民党公認 **たけみ 敬三**

政策にタックル! 元ラガーマンの挑戦!

### 水・運動療法士 大井 健行

作家 評論家 北條さゆり  
 作家 評論家 佐藤 彰  
 前和光大学教授 竹本三郎子  
 音楽系大演奏員 立松 健一  
 全国一般競争労働組合委員長 藤田 健一  
 社会党議員 藤田 健一  
 全国労働者代表 藤田 健一  
 フリーライター 松元 康

1959年生まれ 慶応大学、インスクリューション会副会長の労災を通じて、労働組合の専任書記長、原簿や賃金・残業代不払い問題の解決など労働相談をおこなない労働基準法や労働契約法の行き届かない制度の不十分さを直に、法整備の必要性を感じました。

1959年生まれ 慶応大学、インスクリューション会副会長の労災を通じて、労働組合の専任書記長、原簿や賃金・残業代不払い問題の解決など労働相談をおこなない労働基準法や労働契約法の行き届かない制度の不十分さを直に、法整備の必要性を感じました。

## ★ 社民党 朝倉れい子の政策 ★

**税制** • 10%消費増税中止、大企業・富裕層が優遇される不公平な税制の見直し。

**社会保障** • 貯金なくとも年金で暮らせる社会の実現。  
 高齢になっても、病気やケガをしても、介護や育児の時も安心して生活できる社会。

**雇用** • 最低賃金1500円の確立とブラックビジネスモデルに対する規制。  
 「フリーランス」など雇用類似の働き方に対する労働者保護法拡大適用。  
 • 実効あるハラスメント規制法、労働基準法など労働法の教育システムの充実。  
 • 解雇無効時金銭解決救済制度、異なる事業所の労働時間過労見直しの法制化反対。

**子育て** • 妊娠前から就学前までの切れ目のないサービス。

**環境** • 原発ゼロ、自然再生エネルギーの活用、改正国有林法の見直し。  
 • マイクロプラスチック汚染ゼロ、アニマルウェルフェアの向上、種子法復活。

**共生社会** • 意思決定機関における女性数を半数とするクォーター制の導入。

私は30年間働く人たちの職場の悩みを相談を受け解決してきました。しかし、働く人の数が年々減ってきています。30年前には、労働法制度、ポータス支給があり、上ることが当たり前で、残業に夢中でした。1984年に労働者保護法が成立し、その後、若い人たちが正社員に就けなくなりました。現在働く人の約6人に1人が、「請負」「委託」「個人事業主」などのフリーランスで働き、不安定な生活を送っている人が増えています。同時に働く人たちの給与水準は下がっており、実質賃金は下がりました。そして、職場は荒廃しています。職場のいじめで、夜眠れず朝起き上げられず、働き始めの頃に引こもつてしまっている人がいます。希望を持って働く人たちの質を、労働条件改善が暮らしやすい社会のキーワードだと私は考えます。私はこのように働きづらいつらい社会を変えたいと思います。目指すのは1日8時間働けば暮らせる社会です。

### 決意

## 朝倉れい子

社民党公認

### 東京選挙区は朝倉れい子

比例代表は **仲村みお**

増税ストップ 生活できる年金制度に 解雇自由反対・残業代ゼロ改善

### 基本的主張

一、象徴天皇制の廃止

一、大統領制の樹立

基本的な主張

六年ぶりに東京選挙区に再度立候補しました。基本公約は前回六年前と同じです。それでは今回の主張を申し上げます。

現在、天皇・皇族に明確な人権と自由の保障はありません。天皇・皇族は憲法で言う国民には含まれず、政府による生存の保障はありますが、日本のすべての国民に適用される基本的人権と自由の保障の存在です。国民の基本的政治的権利としての選挙権・被選挙権からは最初から除外されており、基本的自由権としての言論表現の自由、職業選択の自由、居住移動の自由、政治活動の自由、経済活動の自由、結婚の自由等の各種自由権の保障はありません。現在、天皇は国家と国民の象徴とされています。しかし、天皇は基本的人権・自由の保障を国民と共有していません。現代の日本で基本的人権と自由を一般的に保障されていないのは制度・組織としては天皇制であり、身分としては天皇・皇族であり、身分としては天皇・皇族が基本的人権と自由の保障を得る唯一の方法は天皇制の廃止、つまり天皇・皇族という身分制を廃止する以外ありません。

そして現在の大きな問題は、天皇及び天皇后継者の配偶者、一般国民の中から迎えることです。現在は女性限定です。その配偶者は皇族となり、尊厳を失い、皇位という基本的人権と自由の保障の無い世界に適合する事が求められます。しかし国民として生まれながらに基本的人権と自由を保障されてきた人に対して、その保障の無い世界への適応を要求することは本質的に無理なことと考えます。新しい皇朝が皇太子妃に代り、皇室への適応をめぐって長年精神的病に陥っている状況は国民周知の通りです。政府公認の「お記選出」によって、一般国民の中から基本的人権と自由の保障を喪失する国民を出すことはやめ、金と金と考えます。象徴天皇制を維持・存続させるために「一般国民からお記」になって、基本的人権と自由の保障を事実上剥奪される犠牲者が出るのが今後避けられないとすれば、そのような天皇制を存続させることは極めて問題があり、やがて廃止を検討すべきと考えます。

以上です。

仮立憲共和立憲準備委員会代表 森 純  
 ばんしんメールアド: jrt@kaihin.org/jp

### 無所属 森 もり

## 純

七十一才

投票日 7月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票方法 「東京都選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

◇東京都選出議員選挙 ⇔ 「候補者氏名」を記載

◇比例代表選出議員選挙 ⇔ 「候補者氏名」又は「政党等の名称」を記載

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第2項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

(5) 令和元年7月21日執行

# 参議院(東京都選出)議員選挙選挙公報

東京都選挙管理委員会

伝えるだけでは足りない。いっしょに声を上げなくては。その思いでメディアを飛び出しました

総理官邸には政治の中核にいるという空気があった。国を動かしているという凄みがあった。けれども、そこには普通に暮らす人たちの存在がなかった。切れば血が出るような現実は無かった。

事実からでなく、政権の意向を気にする空気が充満していました。だから、今の政治にはあなたの顔が見えていない。日常の生活にこそ、政治のリアリティがあるはずなのに、私は全く別の世界で記事を書いていた。だから、メディアを飛び出す決意をしました。

元朝日新聞政治部記者



立憲民主党公認  
**山岸 一生**  
いっせい  
37歳

## 立憲民主党

推薦・枝野幸男 立憲民主党代表

山岸 一生 候補

【山岸 一生 プロフィール】  
◆1981(昭和56)年8月28日生まれの37歳。◆筑波大学附属駒場中・高等学校、東京大学法学部卒。◆朝日新聞社へ入社し記者に。高知・京都と地方局を経て東京・政治部で菅直人総理、野野自民党の谷田穂一総裁などの「番記者」を務める。沖縄・那覇での勤務を経て、2015年からは首相官邸や自民党本部取材し、18年からは野党担当。2019年5月、記者生活にピリオドを打ち朝日新聞社を退社。◆楽しみはサイクリングやサウナなど。◆家族は同じ年の妻と2歳の母。

### あなたとつくる 事実にもとづく政治、自由で安心できる社会

- 「透明で嘘のない政治へ」  
まず「情報公開」。隠れい、改ざんを許さず、公文書を通じて管理する仕組みを整えます。国民の知る権利に代える報道機関や記者を保護し、政府による介入を監視します。
- 「ボトムアップの経済へ」  
経済を冷え込ませる消費税増税は凍結。  
●若い世代の賃金引上げ改革を行います。  
●都市農業や日本の農林水産業を本気で守り、食料の安全保障を進めます。
- 「多様性を尊ぶ白う社会へ」  
「選択的夫婦別姓」を実現します。  
●SNS上でのいじめやヘイト、デマを防ぎ、安心して話すことができる言論空間を守ります。
- 「誰か勝手に進める社会へ」  
介護士や保育士などの処遇を改善します。  
●介護や福祉ケアによる雇ひきこもりによる社会的孤立を防ぐ社会を作ります。
- 「安心して暮らせる未来の東京へ」  
電力消費地の責任として、「原発に依存しない東京」を実現します。  
●首都直下型地震(国)が率先して備えます。

# れいわの野原ヨシマサ

## 沖縄創価 学会壮年部 辺野古新基地反対 消費税廃止



野原  
よしまさ

身を切る改革  
国会議員歳費の  
**10%削減に挑戦!**

政治の安定には、国民の納得と信頼を得る事が不可欠です。消費税10%への引き上げで国民に負担を強いる以上、国会議員自らが「身を切る改革」を断行し、その覚悟を示すべし。公明党は国会議員歳費の10%削減を実現します。

山口なつお

生活者の声  
日本の政治の真ん中に

「平和の党の代表として、日中間係が冷え込んだ時期、中国の習近平国家主席らと会談を重ね、関係改善を軌道に、対人地雷除去の支援にも尽力。」

東京の未来を開く

東京五輪・パラリンピックに向け、駅のホームドア設置などバリアフリー化を強力に推進。医療・介護サービス充実、防災・減災対策を万全に。

山岡 公明党

投票日 7月21日(日)  
投票時間 午前7時から午後8時まで

投票方法 「東京都選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

◇東京都選出議員選挙 ⇔ 「候補者氏名」を記載  
◇比例代表選出議員選挙 ⇔ 「候補者氏名」又は「政党等の名称」を記載

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第2項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

# 参議院(東京都選出)議員選挙選挙公報

東京都選挙管理委員会



日本無党派党  
おおつか きよひこ  
大塚紀久雄

## こんにちは、有権者のみなさん

参議院選挙には、出馬しないと云ってしましたが、土曜日に電話で、会いたいという方があらわれ、日曜12時に会う約束をしました。夕方軽い食事を挟み6時まで、お話し弾みまして、彼85歳に乗せられて出てくることになってしまいました。私、夢あります！「9条と仏教」で、世界の争いを、どうにか出来ないかと云う想いが有ります！ほかの宗教は、なぜか争いごとを助長する様に思えてならないのです。

## 民主自由連合

新しい日本を国民とつくる政策グループ

新しい与野党横断の政治結集

速やかに3つの課題を実現  
自立と存続の為にGDP至上主義から環境と地域自然に根ざした文化の尊重へ！

環境  
○廃プラ海外輸出ゼロへ  
○プラ捨て禁止条例  
○更なる河川の水質浄化  
○河川と海洋漂流ゴミ除去へ適切な予算配分  
○CO2削減策補完の原発で、津波、大型台風高潮対策の冷却電源中核の高所設置

災害  
○大震災には憲法レベルでの備えを！私権を一時的に制限出来る非常事態法は急務

法  
○立憲主義とは、誤解や違法状態の条文を正すこと。時代に必要ない法律を先送りするのはいけん(違憲)

憲法9条を頑く誤解を正す系文・前項の目を達するため、自衛の範囲を定める陸海空軍と修正

地方自治の理念を軽視  
○政治家と二重国籍、外国人の土地取得及び社会保険についてれも憲法制定時は全く想定にない。

時代即した重点課題

- 高令者専用運転車をつくる (MAX50km 2ベダル)
- 低所得高令者の就労で税優遇
- 少子化対策-世帯300万円以下所得で子1人につき50万円/年支給
- 若者の活躍支援 (海外遊学、研究、留学)
- 犯罪への厳罰化、(家族の再評価)
- 公務員以外在野一般から政治家を登用
- 北方四島、尖閣、竹島問題は相方共有で平和条約を早期終結。沖縄辺野古埋立て再検討
- 選挙の慣習を見直す (政党助成金他全般)

経歴 1952年生。航空高専、航空自衛隊航空学生 27期 明海商工部、通信後食品小売業、ビルメンテナンス等の職歴後、建物管理業、海洋漂流ゴミ対策ボランティア活動等  
個人向けソフトウェア ◎経済と戦争の心◎世界を築く平和思想を東京各地等に創ること ◎環境と平和の統合大学を創ること(インターナショナルも併立)



無所属  
にしのお  
あいきわ ひろかず  
安関弘口



無所属  
にしのお  
にし の まきこ  
西野貞吉

令和の改新  
日本国貨幣対照表の作成・公表(国政財政の透明化)  
公務員と年金機構を統合(年金行政効率化)  
公共放送の變化  
(電波オークション)の導入、放送法改正

景気の浮揚... 庶民への増税なき経済対策  
消費税の廃止  
削減された年金の返却 年金額復帰  
自動車税の支払いは町のダイヤ整備場へ民間委託  
交通網の健全化  
首都圏環状道路の完成  
東北新幹線の新庄-大曲間の開通  
青森-秋田間の高速道路開通  
道路公団の健全化(高速料金%)

国会正常化策... 選挙制度改革  
国会議員の削減  
立候補者への一般教養試験(性格診断心理テストの義務化)  
(結果の選挙管理委員会ホームページでの公表)  
3期以内連続の国会議員と同一選挙区からの立候補禁止

投票する事に意は有る  
投票する事には意味がありません。  
将来への意義のため 投票所へ行きましょう。

プロフィール  
秋田県・山内中卒  
元陸上自衛隊・隊員  
元タクシー運転手  
現年金生活者

### 投票日 7月21日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票方法 「東京都選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。  
◇東京都選出議員選挙 ⇔ 「候補者氏名」を記載  
◇比例代表選出議員選挙 ⇔ 「候補者氏名」又は「政党等の名称」を記載

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第2項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)